

(公社) 日本地すべり学会関東支部 平成 30 年度第 1 回現地検討会 開催報告 —人口集中地区(DID)における地すべり対策事業—

1. 実施概要

関東支部では、土砂移動現象の実態を明らかにし、今後の防災対策に生かすことをテーマに現地検討会を開催しています。今回は、神奈川県のご協力を得て、「人口集中地区(DID)における地すべり対策事業」を対象とし、過去に変状の発生した大沢及び堀内地区の地すべり対策事業について現地検討会を行いましたので、報告します。

- (1) 開催日：平成 30 年 9 月 4 日（火）
- (2) 開催場所：神奈川県三浦郡葉山町大沢及び堀内
- (3) 主催：(公社) 日本地すべり学会 関東支部
- (4) 協力：神奈川県横須賀土木事務所
- (5) 参加人数：20 名



写真-1 集合写真

(関東支部幹事会 樽角晃・田中昭雄)

2. 現地検討会の内容

現地検討箇所の概要

- (1) 大沢地すべり防止区域
 - ①地すべり対策工（鋼管杭工，横ボーリング工など）
 - ②地すべり地形を利用した棚田の見学
- (2) 堀内地すべり防止区域
 - ①地すべりの被害状況
 - ②地すべり対策工（鋼管杭工，横ボーリング工など）

検討会ではまず、屋内にて横須賀土木事務所担当者から管内の地すべりの特徴と現地検討会を行う箇所の概要説明をいただいた。

続いて場所を現地に移し、大沢地区および堀内地区の地すべり被害状況，対策工の状況について，図面等の資料を用いてベテランから若手までの参加者全員で，現地確認や議論を行った。

本検討会では，近年，話題となっている人口集中地区(DID)における地すべり対策について，家屋や生活道路の被災した状況や民家に近接して施工されている地すべり対策について見学することができ，非常に有意義な機会となりました。

3. おわりに

関東支部では，今後も現場に密着した現地検討会や学生・若手技術者の育成をテーマとした活動を実施していく予定です。

最後に，本現地検討会の開催にあたり，御協力頂いた神奈川県横須賀土木事務所の関係者各位には大変お世話になりました。ここに記して，厚く御礼申し上げます。